

有識者意見の概要及び意見に対する対応

1. 調査研究課題名「運輸企業の組織的安全マネジメント手法に関する調査研究」	
2. 有識者意見の概要及び対応 有識者： 中條 武志氏 中央大学 理工学部 経営システム工学科 教授 小松原 明哲氏 早稲田大学 理工学術院 教授 酒井 一博氏 公益財団法人 労働科学研究所 所長	
意見の概要	意見に対する対応
<ul style="list-style-type: none"> ・ アンケートから回答者の主観性を排除することは難しいため、アンケートで分かること、限界や利用上の注意点について、事業者事前に伝えたほうが良い。具体的には下記の内容について。 <ul style="list-style-type: none"> ①結果には主観性が入るため、集計結果を鵜呑みにしてしまうと誤解を招く恐れがあること ②従業員がどう感じているかを把握し、改善に結びつけていくことが重要であること。 	<p>企業風土測定ツールの「安全アンケート実施・分析マニュアル」において、左記の内容を明記した。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ アンケートの設問について、どのように設計したか、どうしたら安全が確保できるかといった観点から補足できないか。 	<p>研究所報において明記した。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ アンケート結果に客観性を持たせるために、安全パフォーマンス指標との比較分析を行った方がよい。例えば事故率とアンケート結果との相関分析など。 	<p>現状では安全パフォーマンス指標として各社で統一されたものがなく、サンプル数も十分でないことから、研究所報上は今後の課題に明記した。</p>